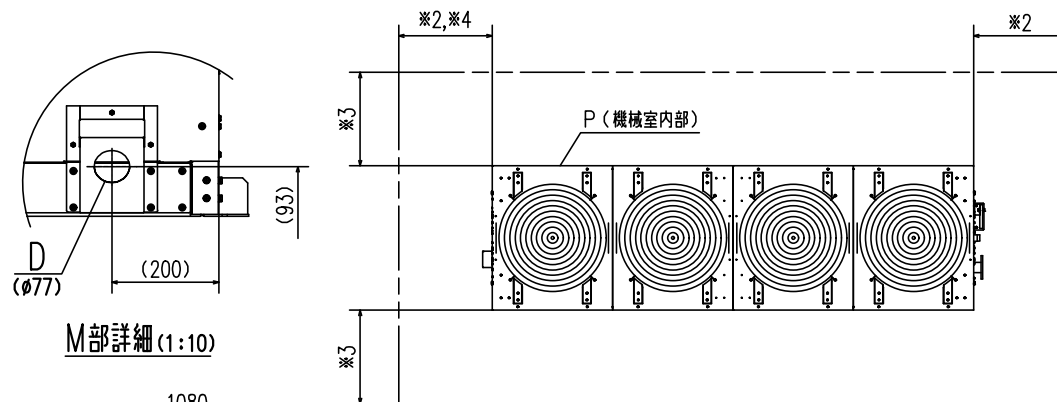
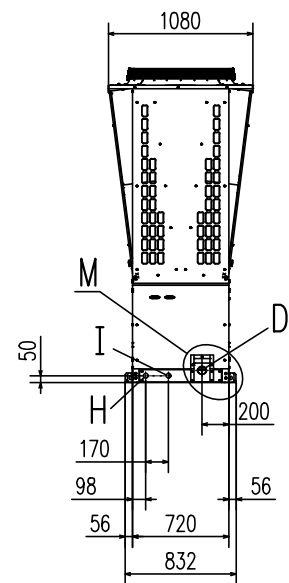
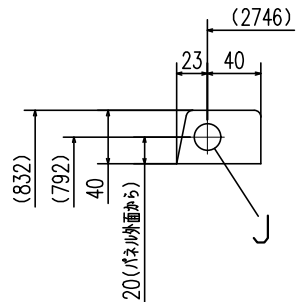




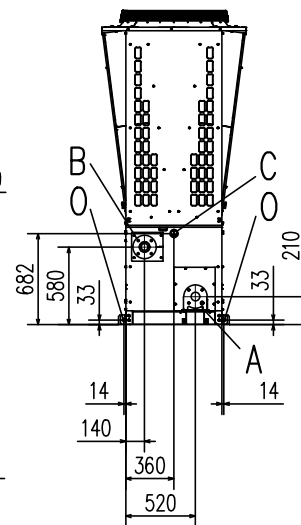
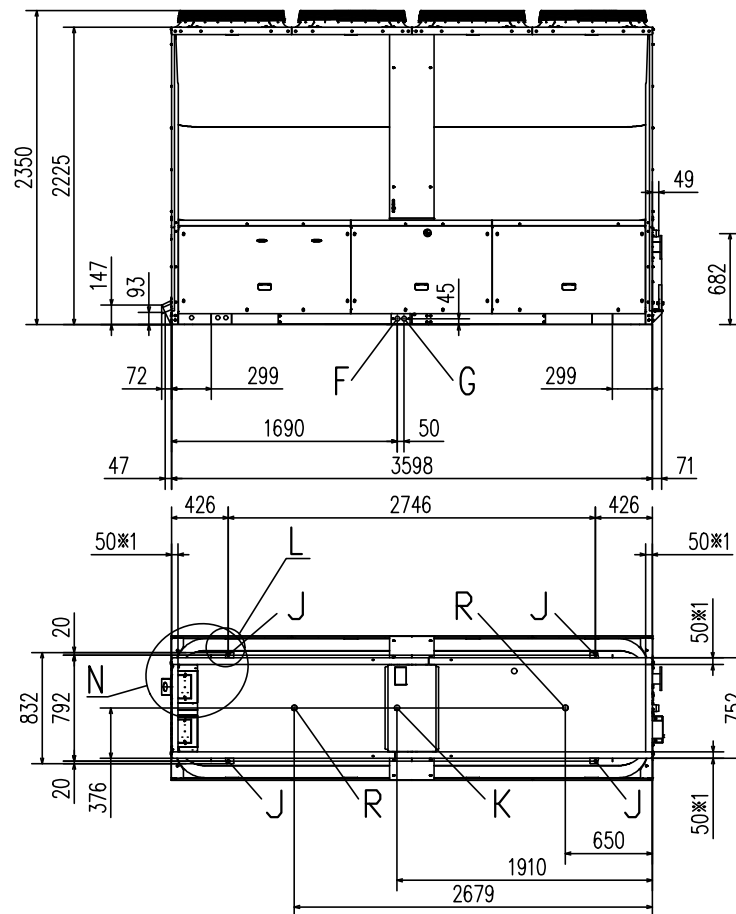
M部詳細(1:10)



ユニット正面
〈主操作面〉



L(アンカー)部詳細(1:4)
(類似4箇所同様)



N部詳細(1:10)

記号	名 称		
A	冷(温)水入口	JIS フランジ接続 65A	ポンプレス:10K並形 ポンプ内蔵:10K薄形
B	冷(温)水出口	JIS フランジ接続 65A	10K並形
C	ドレン排水口	R1 1/2 おねじ	
D	電源引込口(正面)	φ77 (Dの部品はP部に収納)	
E	電源引込口(底面)	部 85X140 注(6)	
F	ユニット制御用信号線引込口(弱電)	φ34	
G	ユニット制御用信号線引込口(強電)	φ34	
H	MSVコントロール用信号線引込口(弱電)	φ34 注(5)	
I	MSVコントロール用信号線引込口(強電)	φ34	
J	アンカーボルト用穴	φ20 4ヵ所(アンカーボルト M16)	
K	ベースドレン排水穴	φ42 排水のため下部に十分なスペースを確保して下さい	
R	ベースドレンパージ穴	φ40 2ヵ所 排水のため下部に十分なスペースを確保して下さい	
O	吊り上げ用穴	φ25 4ヵ所	

- 注(1)ユニットは必ずアンカーボルトで固定してください。
 (2)ユニット上部には2m以上のスペースを確保してください。
 (3)図中※1~4の寸法は下記内容を示しています。
 ※1: 接地面の幅
 ※2: メンテナンス用スペースを確保してください。
 (標準900mm、防雪フード取付時1500mm)
 ※3: メンテナンス用スペースを確保してください。
 (標準720mm、防雪フード取付時1500mm、連続設置時のユニット間スペースは50mm)
 ※4: 「冷凍空調装置の施設基準KHS0302-2」が適用されます。
 「5.4 運転・保守のためのスペース等の基準」(a)項に「冷凍装置の主な操作を行う面の前には0.9m以上のスペースを設けること。」とありますので、その基準とメンテナンスを考慮して十分なスペースを確保されるようにお願いします。
 (4) 空冷式チラーの性能十分に発揮させるためには上記メンテナンススペースの確保に加え、技術資料に基づきチラーへの吸込空気を十分確保するよう考慮してください。
 (5) 不足する場合必要に応じて右側のダボを目安として現地に穴加工して取り入れてください。
 (6) 電源線は、部(板厚1.0)内の任意の位置に現地に穴加工して取り入れてください。
 (7) 電源線を正面から引込む際は、P部に収納されている部品を使用してください。

適用機種	
MSV1181, 1501, 1181P1, 1501P1, 1181P2, 1501P2 MSV1181C, 1501C, 1181P1C, 1501P1C, 1181P2C, 1501P2C MSV1181F, 1501F, 1181P1F, 1501P1F, 1181P2F, 1501P2F MSV1181CF, 1501CF, 1181P1CF, 1501P1CF, 1181P2CF, 1501P2CF MSV1181, 1501, 1181P1, 1501P1, 1181P2, 1501P2 MSV1181C, 1501C, 1181P1C, 1501P1C, 1181P2C, 1501P2C MSV1181F, 1501F, 1181P1F, 1501P1F, 1181P2F, 1501P2F MSV1181CF, 1501CF, 1181P1CF, 1501P1CF, 1181P2CF, 1501P2CF MSV1181V, 1501V, 1181P2V, 1501P2V MSV1181P2CV, 1501P2CV MSV1181P2FV, 1501P2FV MSV1181V, 1501V, 1181P2V, 1501P2V MSV1181P2CV, 1501P2CV MSV1181P2FV, 1501P2FV	
形 式	MSV
発行者	山田
名 称	外形図
図 番	250718 MBC000Z508
訂 正	1/1
業 別	K